

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分				
41	市債残高の適正な管理		財政改革課	2-3-1-003	継続				
基本方針	分権時代に対応した人材育成と持続可能な財政運営	大項目 財政基盤の強化と計画的な財政運営	中項目 財政健全性の維持、経費の節減						
取組概要	「第2次市債管理計画」に基づき、全会計の市債残高の抑制を図り、適正に管理する。		達成目標	平成30年度の市債残高を935億円	目標年度 H30				
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
「第2次市債管理計画」に基づく残高の抑制	活動計画	●	●	●	●				
	実施状況	●	●	●					
「第3次市債管理計画」に基づく残高の抑制	活動計画					●			
	実施状況								
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	実績	達成率
全会計市債残高	目標値	997億円	981億円	964億円	935億円	第3次市債管理計画	935億円	939億円	74.2%
	実績値	977億円	951億円	939億円					
効果額(千円)	目標値		28,000	57,000	105,000		190,000	169,915	89.4%
	実績値	27,781	41,952	100,182					
効果額の算出基礎	利子削減額								
年度	P 年次計画・目標	D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内容				
H27	「第2次市債管理計画」に基づく市債残高の抑制	最終年となる新小山市市民病院建設事業では35億円増加したものの、臨時財政対策債7億円の減等により計画を下回った。 進捗度 A 計画より早い			引き続き計画額を下回るよう新規発行額の抑制に努める。				
H28	「第2次市債管理計画」に基づく市債残高の抑制	一般会計では臨時財政対策債の減により6億6千万減、特別会計の償還による14億5千万減、企業会計の償還による4億7千万減等により、削減目標額より10億削減できた。 進捗度 A 計画より早い			引き続き計画額を下回るよう新規発行額の抑制に努める。				
H29	「第2次市債管理計画」に基づく市債残高の抑制	工業団地造成に伴い新規発行があるものの、企業会計の償還による減等により、削減目標より25億下回った。 進捗度 A 計画より早い			引き続き、計画的な市債発行に努める。				
H30	「第2次市債管理計画」に基づく市債残高の抑制 「第3次市債管理計画」の策定	進捗度							
H31	「第3次市債管理計画」に基づく市債残高の抑制	進捗度							